

慶良間で最初に立ち寄る場所

渡嘉敷は、渡嘉敷島の東部海岸沿いにある集落と港の名称でもあります。渡嘉敷は、沖縄本島までフェリーや高速船で直接つながっています。外国人観光客にとっては、村役場や、消防署、駐在所、小学校などはあまり利用しないと思いますが、郵便局（ATM 付き）とスーパーマーケットは非常に便利かと思われます。

フェリーは、フェリーターミナルのすぐそばに着港します。フェリーターミナルには、広いエアコン付きの待合室、土産物店、「旅の案内人」があります。「旅の案内人」は、パンフレットや、訪問者におすすめの場所やことを丁寧に教えてくれます。港や村の良い景色を見たい場合は、南へ向かう丘の上に見晴らしの良い「港の見える丘展望台」があります。

ターミナルの建物の 2 階（裏手にある外階段で行ける場所）には、村の歴史と民俗資料館があります。この小さな博物館の展示物は、島の日常生活を描くように工夫されています。見どころはもちろん、ハナリ島のビーチに打ち上がった、ザトウクジラの子どもの 5m の骨格標本です。その他の興味深い展示物には、今は赤レンガの一部のみを残す鯉節を作る工場の模型や、第二次世界大戦中の写真や他の展示物などがあります。ただし、展示物の説明は日本語のみとなっておりますので、ご注意ください。

基本情報：「旅の案内人」、観光案内所

営業日：年中無休（9:30～17:30）

電話：098-987-3122

Wi-Fi：利用可能

言語：日本語のみ

基本情報：渡嘉敷村歴史と民俗資料館

営業日：平日（9:00～17:00）、事前予約制 土日祝日閉館

電話：098-987-2120

入館料：大人 100 円、小人 50 円

言語：日本語のみ